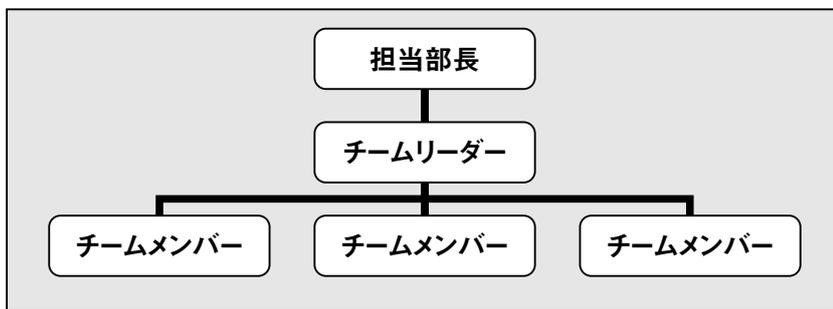




プロジェクトチーム発足

平成23年4月1日付け組織再編に関連して、市長部局において、市がこれから進めていくべき重要な施策や、今抱えている大きな課題に対し、積極的に検討を進める6つのプロジェクトチームを発足させました。このプロジェクトチームでは、専任のプロジェクト

プロジェクトの体制図



リーダーを中心に、職員の知識、経験などを活用して、原則6カ月間の期間内で、チームごとに設定した目標に向け、真正面から取り組み、検討し、結論を導き出します。

① 資産活用プロジェクトチーム

公共施設のうち、計画などで整備方針が定められたもの（学校、市営住宅、上下水道施設など）を除き、広く市民の皆さんが利用される施設などの市有財産について、その有効な活用を推進するための企画、立案などを行います。

② ものづくり実行プロジェクトチーム

国民文化祭の成功に向けた一体的な総合企画と円滑な実行を行うとともに、実施を通じて南丹市が掲げる「ものづくりのまち」の実現につなげるための全体的な方向性と将来像の確立と、「ものづくり」と「まちづくり」を一体的に推進する企画、立案などを行います。

③ 子ども未来プロジェクトチーム

国における子ども手当の創設など、多様化している子育て支援策について、国や府などとの整合を図り、将来を見据えた市の独自支援策などの企画、立

案、整理などを行います。

また、懸案事項となっている幼保一元化に向けた取り組みについても、検討します。

④ 南丹ブランドプロジェクトチーム

畜産、京のブランド産品、安全安心で消費者ニーズにそった売れる米、野菜など、本市の特産品の振興を推進するとともに、生産者と商工業者、市民団体などの連携・協力により、生産だけではなく、その素材の加工から販売まで、一体的な事業展開の企画、立案などを行います。

⑤ 定住促進プロジェクトチーム

住環境の整備を推進するとともに、土地区画整理事業などを積極的に取り組む中で、人口減少が進む南丹市へ「人」の誘致（定住）を強化するような企画や立案を行います。

⑥ 下水道経営健全化プロジェクトチーム

今後予測される膨大な更新費用や、少子高齢化に伴う利用者減による料金収入の減少などを総合的に考慮した、長期的な経営ビジョンとなる「経営健全化計画」の策定、企画、立案などを行います。